

## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年7月31日

上場会社名 ニフティライフスタイル株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4262 URL <https://www.niftylifestyle.co.jp/>  
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 成田 隆志  
問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 浅野 雄太 (TEL) 03(5937)3567  
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (決算説明動画(録画)配信予定)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	749	5.1	173	15.8	175	18.2	116	17.2
2023年3月期第1四半期	712	—	149	—	148	—	99	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 116百万円(17.2%) 2023年3月期第1四半期 99百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	18.36	18.33
2023年3月期第1四半期	15.91	15.64

当社は、2022年3月期第1四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2023年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	5,312	4,797	90.2
2023年3月期	5,300	4,753	89.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 4,790百万円 2023年3月期 4,748百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	6.50	—	6.50	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,323	10.5	694	21.5	692	21.4	457	34.9	72.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	6,355,700株	2023年3月期	6,344,900株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	一株	2023年3月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	6,346,012株	2023年3月期1Q	6,250,000株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2023年4月1日～6月30日）における我が国経済は、2023年5月に新型コロナウイルス感染症の位置づけが感染症法上の5類に移行されたことで、経済活動の正常化が進みました。一方で、原材料価格の高騰や為替変動による急激な物価上昇等の影響もあり、依然として先行きは不透明な状況となっております。

当社グループの中核ビジネスであるニフティ不動産が属する不動産業界につきましては、コロナ禍を経て改めてライフスタイルへの関心が高まったことにより個々のニーズが多様化し、底堅く推移しております。また、当社グループ各サービスが属するインターネット広告業界の市場規模は、社会のデジタル化を背景に前年比114.3%の3兆912億円に達する等、高い増加率を保持しております。（株式会社電通「2022年日本の広告費」より）

このような事業環境のもと、当社グループは2023年5月、2023年度から2025年度における3か年での中期経営計画を開示いたしました。当社が持つ強みやアセットを活かすため、事業ドメインを「不動産テック」「ウェルネステック」「クロステック」の3領域に再定義したうえで、「事業基盤の強化」「事業拡大による収益源の多様化」「新たな価値が生まれる組織環境整備」を図ることで、企業価値の向上を目指すこととしております。

第1四半期連結累計期間につきましては、不動産テック領域の主力サービスであるニフティ不動産におきまして、オーガニック流入増加に向けた取り組みの推進や効率的なプロモーション実施に加え、周辺領域開拓に向けたアライアンスパートナーとの連携強化等を推進しました。ウェルネステック領域の主力サービスであるニフティ温泉におきましては、クーポン提案等温浴施設向けの営業活動や、ユーザーとのタッチポイントを増やすための記事コンテンツの拡充等に注力いたしました。クロステック領域の主力サービスであるDF0におきましては、SaaSツール提供によるストック型収益の安定的な成長に加え、広告運用サービスのアップセルが進んだこと等により、好調に推移しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は749百万円（前年同期比5.1%増）となり、第1四半期としては過去最高を更新いたしました。営業利益は、売上高の伸長に加え、ユーザー獲得施策の最適化等によるコストマネジメントを推進したことにより、173百万円（前年同期比15.8%増）となりました。また、経常利益は175百万円（前年同期比18.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は116百万円（前年同期比17.2%増）となりました。

なお、当社グループは、「行動支援サービス事業」の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は5,312百万円となり、前連結会計年度末に比べ12百万円増加いたしました。

流動資産は4,764百万円（前連結会計年度末に比べ27百万円の増加）となりました。その主な要因は、繁忙期である第4四半期を含む前連結会計年度末に比べ売掛金が69百万円減少する一方、現金及び預金が89百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は548百万円（前連結会計年度末に比べ15百万円の減少）となりました。その主な要因は、開発投資等によりソフトウェアが8百万円増加した一方、償却によりのれんが9百万円、賞与引当金等に係る繰延税金資産が13百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は514百万円となり、前連結会計年度末に比べ32百万円減少いたしました。

流動負債は500百万円（前連結会計年度末に比べ32百万円の減少）となりました。その主な要因は、費用支払いの減少等により未払金が50百万円、賞与の支払い等により賞与引当金が25百万円減少した一方、未払消費税等が33百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は14百万円（前連結会計年度末に比べ0百万円の増加）となり、全て資産除去債務によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は4,797百万円となり、前連結会計年度末に比べ44百万円増加いたしました。

その主な要因は、配当金の支払いにより利益剰余金が76百万円減少した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が116百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月9日付の「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました業績予想に変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,206,913	4,295,943
売掛金	504,000	434,200
その他	26,183	34,465
貸倒引当金	△317	△317
流動資産合計	4,736,781	4,764,291
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	25,329	24,726
工具、器具及び備品（純額）	789	691
有形固定資産合計	26,119	25,417
無形固定資産		
のれん	92,442	82,754
ソフトウェア	292,555	301,248
その他	345	336
無形固定資産合計	385,343	384,339
投資その他の資産		
繰延税金資産	97,156	83,353
敷金及び保証金	55,357	55,357
投資その他の資産合計	152,514	138,710
固定資産合計	563,976	548,468
資産合計	5,300,757	5,312,760

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	205,699	208,852
未払金	145,067	94,846
未払費用	43,969	48,974
未払法人税等	69,600	53,910
未払消費税等	4,126	37,833
賞与引当金	53,996	28,479
その他	10,076	27,374
流動負債合計	532,536	500,272
固定負債		
資産除去債務	14,644	14,654
固定負債合計	14,644	14,654
負債合計	547,180	514,926
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,259,205	1,260,252
資本剰余金	1,175,840	1,176,888
利益剰余金	2,313,152	2,353,552
株主資本合計	4,748,198	4,790,693
新株予約権	5,378	7,140
純資産合計	4,753,576	4,797,834
負債純資産合計	5,300,757	5,312,760

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	712,653	749,293
売上原価	181,298	186,388
売上総利益	531,354	562,904
販売費及び一般管理費	381,770	389,631
営業利益	149,584	173,273
営業外収益		
雑収入	—	2,162
営業外収益合計	—	2,162
営業外費用		
為替差損	1,213	118
営業外費用合計	1,213	118
経常利益	148,370	175,318
税金等調整前四半期純利益	148,370	175,318
法人税、住民税及び事業税	41,958	44,976
法人税等調整額	6,946	13,803
法人税等合計	48,905	58,779
四半期純利益	99,465	116,539
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	99,465	116,539



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	99,465	116,539
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	99,465	116,539
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	99,465	116,539
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、行動支援サービス事業を営む単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。